

泉松陵高等学校

校訓 自律・啓発 友愛・協調 堅忍・不撓



1 基本データ

創立：昭和56年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：680名
所在地：〒981-3109
仙台市泉区鶴が丘4丁目26-1
TEL：022-373-4125
FAX：022-373-4126

ホームページアドレス：<https://shoryo.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：shoryo@od.myswan.ed.jp
主な交通機関 【宮城交通バス】
鶴が丘ニュータウン線：『泉松陵高校入口』下車徒歩5分
・地下鉄泉中央駅 5-2番 → 約17分
・地下鉄八乙女駅 3番 → 約16分
・JR岩切駅前〈泉中央駅行〉 → 約16分（発車時刻：8:00）
・仙台駅西口6番〈鶴が丘ニュータウン行〉 → 約48分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

限らない夢に、一歩ずつ

授業：きめ細かな学習サポート

進路：夢をかなえる進路指導

部活動：仲間とつくる新たな1ページ

泉松陵高校は特別進学クラスの設置や台湾5大学との連携等の新たな取り組みで、深化し続けています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

宮城県泉松陵高等学校は、泉区の東部、鶴が丘の高台に位置しており、自然環境に恵まれ、四季の景観の移り変わりの中で、のびのびと明るい高校生活を送ることができます。

また、校舎・教育設備でも、整備・充実が図られています。自学室「松学館」や食堂・合宿所「陵風会館」は冷暖房が完備され、快適な環境で学習等に励むことができ、運動部はそれぞれの専用練習場で練習に汗を流しています。

このような恵まれた環境のもと、昭和56年4月の創立以来、生徒、保護者や地域の方々の協力のもとで着実な歩みを続け、学習、部活動や進学・就職等で多くの成果を上げてきました。卒業生は1万2千人を突破し、各方面で活躍しています。

(2) 教育方針

広く国際的視野を持ち、21世紀のわが国に貢献し得る人物を育成すべく、知・情・意の調和ある発達を図り、心身ともに健全で、個性豊かな人間を育てる。

1. 自己を律し能力を高め向上させる生徒の育成
2. 他を思いやり互いに助け合い社会に貢献する生徒の育成
3. 我慢強く耐え忍び困難にあってもくじけない心を持つ生徒の育成

(3) 教育課程の特徴

本校では以下の項目を重点的に、きめ細かな学習サポートを行っています。

1. 国公立大学を目指すカリキュラム
2. 習熟度別で行うわかりやすい授業
3. 基礎学力の定着を図るPTテスト
4. 応用力・実践力を高める課外講習
5. 小論文・面接に対応した個別指導

1年生では基礎学力の定着に重点を置き、全員が共通の科目を学習しますが、2年生からは進路に応じた選択科目を学習します。数学や英語においては習熟度別・少人数編成授業を取り入れており、自分に合った分かりやすい授業を受けることができます。

3年生ではさらに細分化された選択科目を取り入れ、文系・理系・看護医療系など、個々の進路希望の実現に向けて学習します。長期休業期間を利用した課外講習や、進路希望に応じた個別指導も充実しています。

また、令和2年度から特別進学クラスを設置し、進学希望者の進路達成を強力にサポートできる態勢を整えているだけでなく、台湾5大学との連携協定により、世界規模で活躍できる人材を輩出できるよう全力で応援しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

① 学校行事

主な行事として、松陵祭（文化祭）、球技大会、マラソン大会などがあります。各行事では生徒が主体となって企画・運営を行うことで実践力や結束力が強まり、学年の垣根を越えて盛り上がります。

また、2年生の修学旅行では海外研修（希望者）を取り入れ、台湾の大学との交流などを予定しています。

② 生徒会活動（ボランティア活動）

募金活動や地域の児童館・市民センターでの活動支援などのボランティア活動が盛んに行われており、年間で約700人（延べ人数）の生徒が参加しています。令和5年度は生徒会を中心に能登半島地震に対する募金活動も行いました。

③ 部活動

<運動部> 硬式野球（男）、サッカー（男）、バスケットボール（男女）、ハンドボール（男）、バレーボール（女）、ソフトボール（女）、ソフトテニス（男女）、バドミントン（男女）、陸上競技（男女）、卓球（男女）、弓道（男女）、剣道（男女）

<文化部> 吹奏楽、美術、演劇、写真、書道、茶道、華道、科学、英語、家庭、応援団・チャリリーダー

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	0	0	0
国公立短大	0	1	0
私立大学	99	98	95
私立短大	16	24	30
専各学校	79	63	66
就職	24	18	24
その他	11	16	9
卒業生計	229	220	224

主な進路先（令和6年3月卒業生）、
（ ）内は人数（1）は省略。

<私立大学>

東北学院大学(14)、東北工業大学(15)、東北福祉大学(17)、宮城学院女子大学(7)、尚絅学院大学(9)、東北文化学園大学(8)、仙台白百合女子大学(5)、仙台大学(5)、仙台青葉学院大学(7)、東北芸術工科大学(2)、北翔大学、日本大学、東京農業大学、東海大学、北里大学、文教大学、名古屋商科大学、京都精華大学、京都芸術大学 他

<短期大学>

仙台青葉学院短期大学(11)、仙台赤門短期大学(4)、聖和学園短期大学

<専修各種学校>

仙台市医師会看護専門学校(2)、東北労災看護専門学校、仙台徳洲看護専門学校(2)、葵会仙台看護専門学校(3)、宮城県立仙台高等技術専門学校、仙台理容美容専門学校(5)、SENDAI 中央理容美容専門学校(4) 他

<大学校>

防衛大学校、東北職業能力大学校、宮城県農業大学校

<就職>

刑務官、宮城県警察、日本郵便(株)、仙台空港鉄道(株)、トヨタ自動車東日本(株)、仙台清掃公社、(株)JR東日本テクノサービス、クリナップサービス(株)、(株)ニチイ学館 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

全国高校生政策甲子園最優秀賞受賞！！

令和5年7月、本校生徒3年生3名から成るチームが国内で行われた全国高校生政策甲子園の決勝大会に出場し、最優秀賞を受賞しました。

この大会は、若者の声を届け、社会に影響を与える機会を作るために日本青年会議所が主催したものです。予選を勝ち抜き、本選大会に出場できた上位3チームは国内で最終プレゼンテーションを行うことができます。本校チームは育児問題を取り上げ、「ユビキタス2.0 for 育児」と題し、「CHICASA」と名付けた育児支援アプリのアイデアを提案しました。

最優秀賞に輝いた3名は12月、首相官邸を訪れ、岸田文雄首相と面会し、自らの政策を説明しました。



弓道部 東日本高等学校弓道大会出場！！

1月に本大会の宮城県予選会が宮城県武道館弓道場で行われました。この大会で本校弓道部女子が優勝し、3月末に神奈川県横須賀市で開かれる第23回東日本高等学校弓道大会への出場を果たしました。



(2) 学校三大大行事と泉三校定期戦

松陵祭

9月に2日間にわたり行われます。ステージ発表では文化部のみならず、クラスや有志団体による様々なパフォーマンスが行われ、たいへん盛り上がります。また、展示の部においては文化部の作品展示や模擬店が開かれ、近隣や保護者の方々などたくさんの方の見学者が訪れます。



球技大会

7月、夏休み前に2日間開催される行事です。クラス毎におそろいのTシャツを着て優勝を目指し、サッカーやバレーボール、バスケットボールなどの球技に打ち込みます。競技だけでなく、応援も盛り上がり、クラスの絆が深まるイベントです。



マラソン大会

10月、隣接する宮城県民の森を会場に行われる行事です。森の中を走ること、体力作りだけでなく、森林浴も味わうことができます。上位入賞者には賞状とメダルが授与されます。



泉三校定期戦

泉区にある3つの高校（泉、泉松陵、泉館山）で行う定期戦です。全校生徒が一丸になり各競技や応援合戦を繰り広げます。これまでコロナ禍により、中止や規模を縮小して実施してきましたが、令和5年度はコロナ以前の形態で4年ぶりに開催することができました。



(3) 学校制服紹介

令和3年度から新制服となりました。本校のイメージカラーであるグリーンを基調とした制服となっています。

男女とも、夏服は、シャツの他に紺色のポロシャツを選ぶこともでき、涼しいと好評です。また、女子はスカートの代わりにスラックスを選ぶことも可能です。家庭で洗濯できる素材を採用しています。



(4) 施設紹介

令和3年度に40周年を迎え、開校当初からの校舎は少しずつリノベーションが施され、快適に過ごせるようになっています。教室だけでなく、合宿所「陵風会館」や自習室「松学館」にも冷暖房が完備され、生徒が気持ちよく学習や合宿に取り組めるようになっています。また、県民の森と隣接しており、静かで自然豊かな環境で勉学に励むことができます。

